

講演会・カンファランス等のご案内

北九州地区小児科医会のご案内

第554回（第79回北九州小児神経懇話会合同）：終了

日時：2019年3月8日（金）18:45～20:30

場所：パークサイドビル 9階 大会議室

演題1：長引く嘔吐の精査目的で入院、最終的に
ウェルニッケ脳症と診断した一男児例

演者：北九州市立八幡病院 小児科 嘉村 拓郎 先生

演題2：腱反射の亢進が持続し鑑別に苦慮した
フィッシャー症候群の亜型と考えられる一例

演者：JCHO九州病院 小児科 米田 哲 先生

演題3：KNCA2遺伝子変異によるてんかん性脳症の
1男児例

演者：産業医科大学 小児科 福田 智文 先生

演題4：熱性けいれんの予防について
～難治例の臨床的特徴について～

演者：北九州総合病院 小児科 柴原 淳平 先生

ミニレクチャー：JCHOで出会った神経疾患患者
診断・治療についての解析

演者：産業医科大学 エコチル調査サブユニットセンター
特任教授 下野 昌幸 先生

第555回北九州地区小児科医会4月例会

日時：2019年4月18日（木）19:00～20:30

場所：小倉医師会館 4階

演題：「家庭看護力の醸成」

演者：北九州市立八幡病院

小児救急・小児総合医療センター

小児科部長 西山 和孝 先生

その他講演会などのご案内

第420回小倉小児科医会臨床懇話会

日時：2019年3月28日（木）19:00～

場所：国立病院機構小倉医療センター地域医療研修センター

演題1：「先天性胆道拡張症に対する腹腔鏡手術の経験」

演者：国立病院機構小倉医療センター

小児外科 生野 久美子 先生

演題2：「ミャンマーにおける小児外科国際医療支援
について」

演者：国立病院機構小倉医療センター

小児外科 生野 猛 先生

八幡小児科医会講演会

日時：2019年4月11日（木）19:00～

場所：千草ホテル

講演：「ウイルス感染症に伴うアレルギー疾患について」

産業医科大学 小児科学 准教授 保科 隆之 先生

平成30年度第2回乳幼児健診登録医療機関研修会

日時：2019年3月18日（月）19:00～

場所：市立商工貿易会館 2階

講演1：乳幼児健診における子育て支援と
1歳6か月健診の進め方

演者：えびす子どもクリニック 戒 寛 先生

講演2：3歳児健診と事後処置について

演者：とくなが小児科クリニック 徳永 洋一 先生

産業医科大学カンファランス・セミナー

産業医科大学小児科セミナー

日時：2019年4月25日（木）18:00～

場所：産業医科大学大学2号館2階 2208教室

演題：英語論文の書き方講座

-自力で論文を作成するために重要なこと-

演者：産業医科大学小児科 保科 隆之 先生

※4月のクリニカルカンファレンスはお休みです。

保険診療メモ Vol1

処方やレセプト請求時に注意が必要な薬剤

処方時に検査が必要な薬剤、レセプトで気をつける薬剤をピックアップしてみました。

生物学的製剤（トシリズマブ、アダリムマブ、インフリキシマブ、エタネルセプト、アバタセプト、カナキヌマブ）

初回投与時の結核スクリーニングについて述べます。生物学的製剤が適応となる確定病名を傷病名欄に、コメントとして生物学的製剤開始予定とご記入下さい。インターフェロン γ 遊離試験（クオンティフェロン、T-SPOTなど）もしくはツベルクリン反応、胸部レントゲン検査は算定可能です。更なる精査が必要となった場合は、胸部CT検査、血算、CRP、血沈、抗酸菌培養などの検査が行われると思われまます。この場合は傷病名欄に「結核疑い」も追加して下さい。基本的に初回投与時にのみ認めています。もし、投与後に新たな結核暴露があった場合は、傷病名に「結核疑い」を記入して、その必要性について詳記をお願いします。

ゾフルーザ

既存薬とは作用機序の異なる抗インフルエンザ薬で、昨シーズン終盤より処方可能となっています。算定時の注意点は他の抗インフルエンザ薬と同様ですが、新規薬剤ですので取り上げました。現在のところ剤形は錠剤のみで、12歳以上は成人量、12歳未満は体重による投与量の選択となっています。審査時は、年齢や他の処方薬より体重を推定しています。標準体重の範囲を逸脱している場合は、投与時体重のコメントをお願いします。また、「小児に対しては、本剤を適切に経口投与できると判断された場合にのみ投与すること。」とされており、嘔吐のための再処方や他の抗インフルエンザ薬の追加投与は原則として認めていません。

インチュニブ

同効薬のストラテラやコンサータと同様に、心血管系に対する影響を観察する必要がある薬剤です。本薬剤は他の二剤に比べ投与条件が少し厳しく、重要な基本的注意として投与前の心電図検査が求められています。しかし、同月にインチュニブの処方がない場合には、傷病名がAD/HDのみでは心電図が査定されるため、同薬投与予定である旨のコメントの記入をお願いします。また、心疾患やその既往、心電図異常があった場合は、定期的な心電図検査も必要です。

ディレグラ

処方日数で度々問題となる薬剤です。他科との申し合わせにより、30日分の処方を認めています。しかしながら重要な基本的注意に、「鼻閉症状の強い期間のみの最小限の期間にとどめ、鼻閉症状の緩解が見られた場合には、速やかに抗ヒスタミン剤単独療法等への切り替えを考慮すること」、「本剤を2週間を超えて投与したときの有効性及び安全性は臨床試験では検討されていない」と記載されていますので、初回投与時は原則14日分以内、2回目以降は「効果あり・副作用なし」の確認後30日分の処方をお願いします。また、30日分を超えて処方する場合や、連月にわたって長期投与される場合は必要性について症状詳記を添付してください。

ヘパリン類似物質（ヒルドイドなど）

H30改定にて、「疾病の治療を目的としたものであり、かつ、医師が当該保湿剤の使用が有効であると判断した場合を除き、これを算定しない」とされました。現在、多くの先生方が、皮脂欠乏症などの傷病名で処方されると思われまます。保険者からは初診料と一回処方量についての疑義が戻ってきます。初診料を算定される場合は、以前の皮膚疾患傷病名の転帰が治癒もしくは中止となっているかを確認して下さい。また、以前の処方量が多い場合や、受診間隔が短い場合もご注意ください。処方量の対応としては、傷病の重症度を詳記いただくとともに、塗布する部位、1回の塗布量、一日の塗布回数を処方箋に書いていただくこと丁寧です。また、打撲など外傷の傷病名だけで処方されることがあるようですが、効能は、外傷後（打撲、捻挫、挫傷）の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎であり、外傷そのものは適応症ではありませんのでご注意ください。

クレナフィン、ルコナック

爪白癬治療剤です。小児科領域ではありませんが、ご開業医の先生方で成人に処方され問題になることがあるので取り上げました。投与前に、直接検鏡もしくは培養などで爪白癬と確定診断することを求められます。前医で検査が行われ、診療情報提供を受けた場合には、その旨をコメントにご記入くだされば認められます。長期間投与することになりますので、査定となると高額になります。開始時の検査をよろしくをお願いします。

(福岡県小児科審査員連絡会)

役員会報告 (3月7日：木曜日)

協議事項・報告事項

2019年3月7日 役員会報告

①福岡県小児科医会会長・副会長会

・福岡県小児科医会の総会の担当を今後は5年間で5地区で持ち回りで行うこと（筑後2019年、筑豊2020年、宗像2021年、北九州2022年、福岡2023年）

・場所の確保が大変であるので、地元で開催しても福岡市で開催してもよい。

・その際の出欠の確認は会事務局で行う。

などの取り決めが行われました。

②第55回福岡県小児科医会総会

日時：2019年7月6日（土）16：00～

会場：ホテルマリターレ創世

講演「子ども政策の今目的課題

～成育基本法の成立と今後について～

演者：参議院議員 自見 はなこ 先生

学術講演1：「保険診療の理解のために～小児科編」

演者：久留米大学小児科 准教授 牛島 高介 先生

学術講演2：「三つ子の魂は社会が決める」

～ドイツの教え・日本の倣い～

演者：法政大学スポーツ健康学部 教授 山本 浩 先生

委員会報告

1. 学術委員会報告：神菌淳司

5月14日北九州ワクチンフォーラム合同です

6月は感染症と合同の予定

7月20日（第4土曜日）は産業医科大学主催です。

2. 広報委員会報告：富田一郎

HPの一部を更新しています。

会員ページを作成し、内規、過去会報の掲載をしました。

会員ページへ入るためのPASSWORDSは

会員フォーラムのPASSWORDSと同じにしています。

従前の会員フォーラムもそのまま残していますが、

掲載場所など、今後少し整理させて頂く予定です。